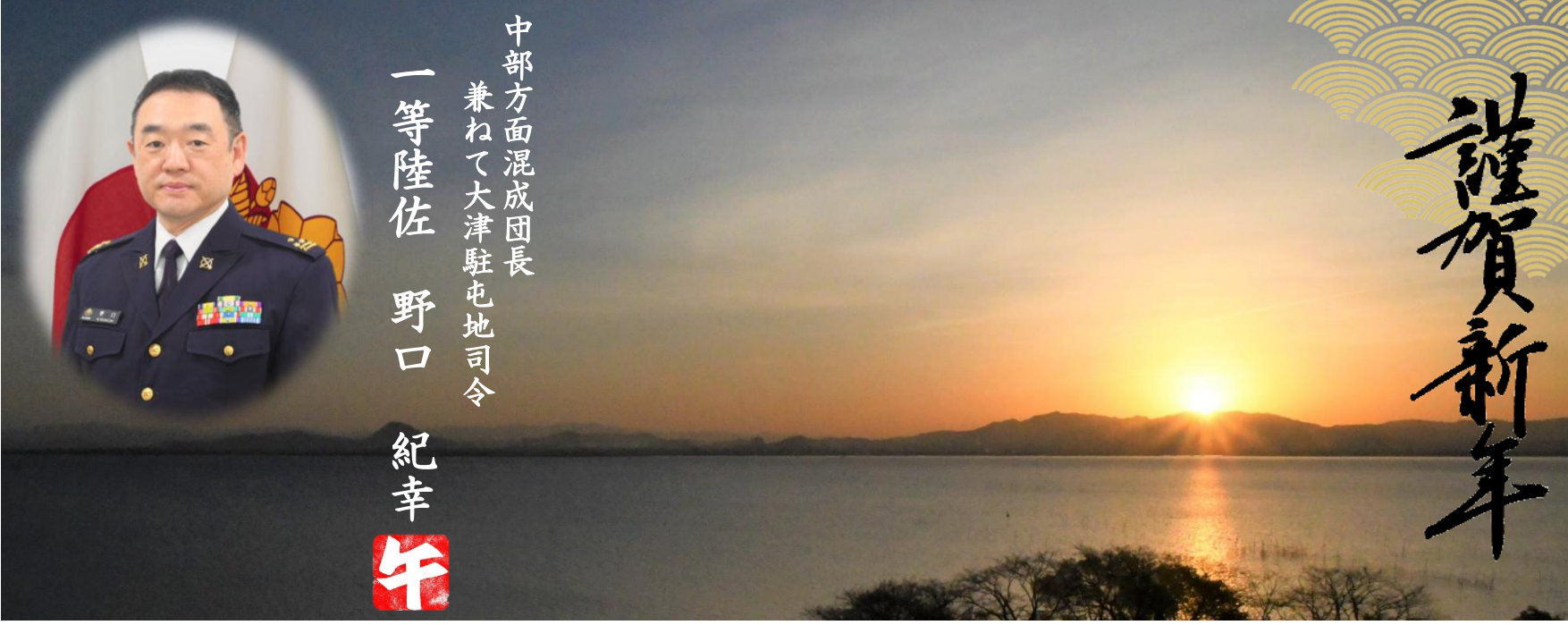




第66号  
令和8年1月1日

# 謹賀新年



中部方面混成団長  
兼ねて大津駐屯地司令  
一等陸佐 野口 紀幸



団長要望事項  
『本質を見極めよ』  
『信頼を獲得せよ』

駐屯地司令  
要望事項  
『地域と共に』



web site

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。昨年8月、中部方面混成団長兼ねて大津駐屯地司令を拝命した野口と申します。大津自衛隊協力会、中部方面混成団友の会をはじめ協力諸団体の皆様、並びに隊員及びご家族の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、世界に目を向けますと、国際情勢は依然として不透明さを増しており、地域紛争の長期化、軍事的緊張の高まり、さらにはサイバー空間や宇宙領域等を含む新たな安全保障上の脅威が顕在化しております。日本を取り巻く安全環境も、決して楽観できる状況になく、複合的かつ継続的な備えがこれまで以上に求められています。

一方、国内においても大規模災害の頻発、人口減少や高齢化の進行、インフラの脆弱化など、国の根幹を支える多くの課題に直面しております。そのような中、自衛隊に対する期待と責任は、年々増加していると言っても過言ではありません。

自衛隊には、「抑止」「対処」の不断の強化が求められるほか、陸海空の統合運用、同盟国・同士国との連携の進化、サイバー等新領域への対応力の向上等が期待されています。同時に、災害派遣をはじめとする国内任務においても、国民の生命と財産を守り抜くという「本質」を、これからも揺るぎなく堅持していかなくてはなりません。

厳しさが増大する環境の中にあつてこそ、我々は高い使命感と規律、そして不断の自己研鑽をもって、国防という重責に真正面から向き合い続ける必要があります。国民の「信頼」こそが自衛隊の最大の力であり、その信頼に応え続けることが、我々の何よりの責務であります。中部方面混成団の各部隊及び各隊員が一丸となって国民の信頼に応え得る組織として、誇りと責任を胸に使命を全うする所存です。

本年が、我が国の平和と安全が一層確かなものとなり、皆様にとって実り多き素晴らしい一年となりますことを祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。



## 会長から新年の御挨拶



大津自衛隊協力会  
会長 山下 英利

大津自衛隊協力会の皆様、大津自衛隊協力会が地域と駐屯地を結ぶかけはしとして活動させていただいておりますのは、会員皆様のあたたかい御理解と御協力の賜物であります。厚く御礼申し上げます。この一年は、常に用心していく姿勢は崩すわけにはいかないと思われされる年でありました。頻発する地震等国内の災害に加えて長期化するロシアによるウクライナ侵攻等国外での紛争もたらす諸物価の高騰等私たちの生活に厳しい影響をもたらしています。このような不安定な国内外の情勢等環境の変化に直面する中で改めて国を守ることを国民を守ることの大切さを身に染みて感じております。国民の一人として冷静沈着に物事を見る重要性も考えさせられるところです。

自衛隊の皆様には、私たちの国民の安心安全を確保する為に日々鍛錬を積み重ねていただいていることに深く感謝致しております。日本を取り巻く内外の諸情勢がますます不透明感を増す中で、防人としての隊員皆様の士気を高めていただく一助として、大津自衛隊協力会は、地域と駐屯地の絆を深める活動に努めて参ります。会員の皆様には引き続き御協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様にとって今年一年が良い年になりますことを御祈念申し上げて新年の御挨拶とさせていただきます。



中部方面混成団  
会長 田中 清司

中部方面混成団隊員の皆様、混成団友の会の皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年、大きな天災も人災もなく穏やかな年であったのでは無いでしょうか。しかしながら近隣諸国はなかなかおだやかではありませぬ。存立危機事態にならないようにしていただかないと磨きに磨きを掛け、また抑止力を強めていただき、領土、領海、領空をお守り頂いて日本国民の安心安全な年をねがうばかりです。今年も自衛官の皆様には心、気を抜く時が無い一年になると思いますが、お身体に充分に気をつけていただき飛躍の一年になりますように心からご期待申し上げます。また、友の会の皆様にとつても昨年以上に健康で豊かな一年になりますようにお祈り申し上げます。最後に中部方面混成団のより一層の飛躍の年を期待して、一人ひとりの飛躍の年になりますようにご祈念申し上げます。私の新年の挨拶とさせていただきます。



# 部隊長等新年の挨拶



第47普通科連隊長  
一等陸佐 妹尾 研作

新年あけましておめでとうございます。先ずは、旧年中に皆様からのご理解、ご協力を賜りましたこと、第47普通科連隊を代表して心より御礼申し上げます。

また、皆様におかれましては輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

今年の干支は「午」であり、更なる前進が期待される所です。一方で、我々を取りまく環境は動きを速めているように思われますが、世の中が如何に変わろうとも、我々の使命に変わりはありません。これからもコア連隊として即応予備自衛官と常備自衛官が共に訓練に汗を流し、常即一体となり練度を前進させていく所存です。本年も変わらぬご理解とご協力を賜りますとともに、皆様のご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



第49普通科連隊長  
一等陸佐 近藤 浩行

新年あけましておめでとうございます。中部方面混成団友の会をはじめ協力諸団体の皆様、隊員及びご家族の皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えられたこととお慶び申し上げます。

令和5年3月に連隊長に着任し三回目の新年を迎えました。この間常即一体となって招集訓練等に励んでまいりましたが、昨年12月は陸上自衛隊として初めて射撃競技会が実施され、連隊から小銃一個分隊が中部方面隊の代表の一員として参加し、全国の普通科部隊から選抜された強豪とその技能を競い合うことができ、大変意義のある年となりました。競技会までの練成を通じ、射撃技能の向上のみならず、団結の強化、士気の高揚を図れたものと感じております。令和8年はこの成果を参加選手以外にも拡充し、連隊全体の練度向上を図る所存です。

さて、わが国を取り巻く安全保障環境は戦後最も厳しく複雑な状況が続く、防衛力の更なる強化が必要とされる中、我々自衛隊に課せられた責任は益々重大になってきています。このような情勢において、連隊はこれまで以上に強い緊張感と使命感を持って、精進した訓練を通じて所望の練度・能力を備えた部隊を育成し、いかなる事態等にも即応して与えられた任務を常即一体となって成し遂げ、皆様の負託に応えてまいります。今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



第4陸曹教育隊  
一等陸佐 高山 将一

新年あけましておめでとうございます。

平素より第四陸曹教育隊の活動に対し、格別の理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。特に、日頃より当隊を暖かく支えて下さる隊員ご家族の皆様並びに地域の皆様、第四陸曹教育隊友の会の皆様に深く感謝申し上げます。令和七年十二月一日付で第四陸曹教育隊長を拝命いたしました。陸曹教育を担う部隊をお預かりする責任の重さを強く感じるとともに隊員と学生の成長を支える環境づくりに全力を尽くす所存です。当隊は、「研鑽不断と柔軟な工夫をもって教育に当たり、あらゆる事に篤実を基調として接する」姿勢を大切に、信頼と明朗を備えた健全な組織づくりを進めております。隊員の日々の努力と、それを支えるご家族や地域の皆様の力が教育の質を高める源となっております。本年も隊員の規律と安全に最大限配慮しながら国防の原動力たる陸曹の育成という大切な任務に取り組みます。引き続き変わらぬご支援と温かい応援を賜りますようお願い申し上げます。



第109教育大隊長  
二等陸佐 廣田 哲

新年あけましておめでとうございます。

大津自衛隊協会の会、中部方面混成団友の会、第109教育大隊の会をはじめ協力諸団体の皆様、隊員及び隊員御家族の皆様におかれましては、平素格別のご厚情を賜り改めて御礼申し上げます。

大隊は、春に入隊を迎えた一般陸曹候補生、夏季に入隊を迎えた自衛官候補生及び冬季に入隊を迎え本年2月末までの自衛官候補生に対する約3か月間の各基本教育、夏季より本年2月上旬までの期間に予備自衛官に対する5日間の招集訓練や予備自衛官補に対する教育訓練タイプ毎に5日間を設定した招集教育訓練、年間を通じた課程設定による大型自動車やけん引の免許取得にあわせた操縦手育成を着実に実施して参りました。

変動性、不確実性、複雑性、曖昧性といった特質をもって総括される混沌とした内外情勢を踏まえつつ、自衛官、特に戦闘員としての基礎と基本を確実に行動へと置換できるように、本年も弛まず教育訓練における質的向上を目標とし、大隊所属隊員一同任務にまい進する所存です。変わらぬ御指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様の御多幸を祈念し、新年の御挨拶とさせていただきます。



第110教育大隊  
二等陸佐 廣瀬 公洋

皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

第110教育大隊として、「誇り」を統率方針に、大隊の隊員一同活模範となるよう日々努力し、より良い隊員の育成に励んでいます。大隊は、春の新隊員教育169名、平月教育(8月入隊)31名、技術陸曹課程教育3名、延べ203名の新隊員及び技術陸曹を教育し、現在も予備自衛官補の教育を実施しています。教育では、愛媛県松山の恵まれた環境や施設の下、射撃や戦闘訓練は小野演習場で、持続走競技会は東温市の総合運動公園を使用させて頂いています。また協力会やOBからは、いつも温かいご声援やご支援を頂き大変感謝しております。

本年大隊は、松山駐屯地に移動し8年目を迎えます。先人の築いた伝統を守りつつ、新たな状況に対応するよう、常に考え絶えず前進していく所存です。変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。皆様のご多幸をお祈りし新年のご挨拶とさせていただきます。



混成団最先任上級曹長  
准陸尉 岡部 隆宏

中部方面混成団准曹隊員の方々、隊員ご家族の皆さまにおかれましては健康やかな新春を迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。

旧年中、協力諸団体の皆様には、平素からのご支援とご協力を賜りましたことに厚く感謝申し上げます。

皆さんご承知のとおり、募集環境及び充足状況が厳しさを増しているのが現状です。その貴重な人材を育成するために、混成団隷下部隊の基幹隊員が「プロ」としての自信と誇りを持ち、准曹教育及び新隊員教育並びに即応予備自衛官等の教育訓練を通じて、今後の陸上自衛隊を担い活躍する隊員の人材育成と、新たな服務態勢及び服務指導を推進するため効果的な指揮官補佐に努められるよう、最先任上級曹長系統の連携を図り、自主積極的に行動できる准曹士の育成に邁進する所存でありますので、引き続き皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年、皆さまのご多幸をお祈りし新年のご挨拶とさせていただきます。



# 混成団各部隊年男・年女



第47普通科連隊  
三等陸曹 片岡 樹也

新年あけましておめでとうございます。年男として迎える本年は、改めて自分の立場や役割を見つめ直し、堅実に歩みを進める一年にしたいと思います。單身赴任という環境の中で、家族と離れて暮らす時間が長くなりましたが、その分、家族の支えや存在の大きさを強く感じています。共働きで日々忙しく過ごす妻に感謝しつつ、遠くからでも家庭を支えられるよう、仕事に誠実に取り組み、与えられた職務を一つ一つ確実に果たしていくことを目標とします。健康管理にも気を配り、心身ともに安定した状態で仕事に望むことで職場にも家庭にも良い環境を与えられるよう努めてまいります。年男として迎える節目の年を、感謝と責任を胸に、実り多い一年にしていきたいと思っておりますので本年もよろしくお願いたします。



第49普通科連隊  
一等陸尉 石川 公文

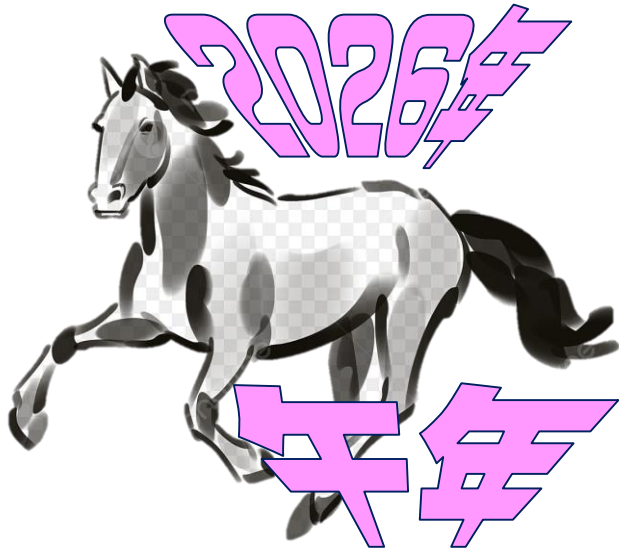
新年明けましておめでとうございます。午年の年男として馬にまつわるお話をさせていただきます。馬は大昔から人間と共に生活し、性格は草食動物であり基本的に温厚で従順です。軍事的には騎兵隊や荷馬車といった活用もされ、近年もアフガンの山岳地帯等においてその機動力が再活用されています。馬にまつわる慣用語等も多く日本人としても身近な存在なのではないでしょうか。また、馬の蹄（ひづめ）は魔除けや幸運のシンボルとされ、その形状から「上向きだと幸運を溜め込む、下向きだと不運を落とす。」と言われ、どちら向きでも縁起の良い物とされています。この様に馴染み深い馬ですが、年男として今年“人間万事塞翁が馬”をスローガンに目の前の障害は大きく跳躍（飛躍）するチャンスと捉え前向きに行動したいと思っております。決して“馬耳東風”“馬の耳に念仏”と言われる事の無き様、人様のお声に耳を傾ける一年にします。本年もよろしくお願いたします。



第4陸曹教育隊  
一等陸曹 山北 祐里

新年あけましておめでとうございます。人生も折り返し地点！？とも言うべく、本年であつという間に四回目の年女を迎えます。午年の特徴（諸説あり）は「活発で行動力に優れ、社交的で責任感が強い」というまさに自衛官向き！という一方で、「飽きっぽく、マイペース、こだわりが強い」ということでほぼその通りかも・・と言っても過言ではありませんが、本年で自衛隊勤務も無事二十五年を迎えます。前述したような飽きっぽい私が、よく二十五年も務めることが出来たなど自画自賛しております。（笑）今年の抱負と致しまして、午年という月並みではございますが、「飛躍」を抱負に上げたいと思います。

現状に満足することなく、自衛官として積極的かつ前向きに心技体を充実させ、任務遂行できるような努力して参る所存です。そして第4陸曹教育隊で勤務する女性自衛官として、昨年の女性自衛官増勢に係るWPSやWRS施策を鑑み、入校女性自衛官が安全安心に教育に邁進出来るよう、更なるサポート体制を整えて参りたいと思っております。また、プライベートにおきましては、家族、友人との憩いの時間を大切に、今以上に心身のリフレッシュを図り、楽しみたいと思っております。最後に、今年一年が皆様にとってより良い一年でありますよう祈念して新年のご挨拶とさせていただきます。



第109教育大隊  
一等陸曹 干場 徹

新年あけましておめでとうございます。今年で3回目の年男を迎えることができました。気づけば後輩に「昔の話」をする側になり、体力より胃薬のほうに頼もしい存在になりました。今年の目標は無理せず継続、時々全力。仕事ではしっかりと成果を出しつつ、笑顔で部隊を盛り上げていきたいと思っております。健康にも気を配り、夜更かしより早寝を選べる大人を目指します。年男らしく運氣も上昇気流に乗りたいところですが、まずは自分の健康を維持するところから。笑顔とユーモアを忘れず、前向きに一年を過ごしていきたいと思います。



第110教育大隊  
二等陸曹 井上 翔平

新年、明けましておめでとうございます。昨年3月に部内異動で大隊本部庶務（広報）陸曹として勤務し、多くのの方の助けもあり、少しずつではありますが、勤務にも慣れ現在にいたります。本年は3回目の年男を迎えるということで午のごとく勢いある前進力をもって前向きに全力で日々の業務に取り組みしていきます。特に広報陸曹として、カメラの基礎操作や撮影技術の習得に力を注ぎ日々の隊務及び新隊員の教育風景等の撮影においてどんな場面でも自信をもって撮影し、より質の高い写真を提供することが出来るよう学びと実践を積み重ね、成果として皆様に還元できるように精進してまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いたします。

# 中部方面混成団各教育開始！



陸曹候補生入校式



上級陸曹課程入校式

新年を迎え、中部方面混成団は各種教育を順次開始した。隊員一人ひとりが気持ち新たに、それぞれの任務に必要な知識・技能向上に取り組んでいる。中部方面混成団では、本年も教育を通じて隊員の能力向上を図るとともに、地域の皆様の信頼に応えられる部隊づくりを進めていく。



射撃訓練 (新隊員)

# 年末行事



つきたて餅の形成



年末抽選会！



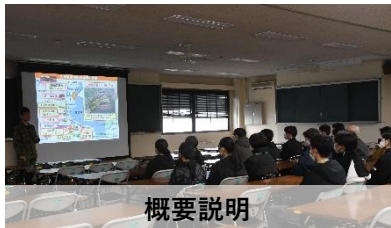
糧食班によるベジチェック (野菜摂取測定)

12月20日に大津駐屯地において年末行事を実施した。行事は、駐屯地司令の挨拶から年末行事が始まり、最先任上級曹長が返し手となり、司令の餅つきが行われました。また、駐屯地隊員のお楽しみイベント年末抽選会が行われ、年末行事は大盛況に終了した。



駐屯地司令による初杵入り

# 入隊前駐屯地見学



概要説明



施設見学



体験喫食

大津駐屯地は、陸上自衛隊に入隊する入隊予定者に対して家族を含め本人の不安を払拭するため、入隊前見学を実施した。見学内容は、駐屯地の概要説明、入隊後使用する居室や訓練場所の見学、体験喫食を行った。見学者からは、「入隊前に駐屯地を見学してイメージが湧いた」「隊員の話聞き少し不安が拭えた」など意見があり、入隊前見学の目的を達成した。引き続き、入隊前フォローにおいて入隊予定者の力になれるよう地方協力本部と連携し広報活動をしていく。

# 中部方面隊優秀隊員混成団隊員紹介



砲手訓練



3000m走

令和8年1月、伊丹駐屯地に所在する中部方面総監部にて実施される『令和7年度中部方面隊優秀隊員表彰式』において、中部方面混成団からは、第47普通科連隊に所属する即応予備自衛官「時永2曹」が表彰される。時永2曹は、予備自衛官採用以来、約3年間予備自衛官として所属し、その後、約7年間即応予備自衛官として任務を遂行した。即応予備自衛官では、迫撃砲砲手とし、自らが模範となり、後輩隊員、新規採用者及び公募訓練中の隊員等に対して教授・育成する等小隊の練度向上に大きく貢献した。その功績により今回の表彰に繋がった。

# ご挨拶



日頃より大津駐屯地の活動に対し、温かいご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。本年も、地域の皆様とのつながりを大切にしながら信頼され、身近に感じていただける駐屯地を目指し広報活動に取り組んで参ります。中部方面混成団のホームページでは、イベント情報や広報誌「かけはし」などを逐次更新しています！ぜひご覧ください☆引き続き大津駐屯地へのご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

陸上自衛隊 Instagram

自衛官募集案内

自衛官募集案内

